

# チーム えがお



《学校教育目標》『自ら学び 心優しく たくましく生きる児童の育成』  
 ☆「かしこく」自ら学ぶ子 ☆「やさしく」心豊かな子 ☆「たくましく」やりぬく子  
 ～ 園が お かが やき かんばる 学校 困う えんだん 「チーム北川」～

発行者: 校長 岡田 達也

## ～ 自転車は 車のなかまでです! ～ ルールを守るとは 大切な命を守ること!



警察庁によると、平成27年度中の自転車に関連する交通事故は全事故の約2割を占めるまでに増加しているそうです。現在、自転車は「車の仲間」で、原則として車道を走らなければならないが、自転車通行可の歩道を走るときは歩行者を優先する決まりになっています。私たち大人や子どもたちにとって便利な自転車ですが、ルールを守らなければ大きな事故につながったり、罰則を受けたりすることになります。



こうしたことを踏まえて、14日(金)の1校時から3校時にかけて、低・中・高学年ごとに第2回交通安全教室を開催し、「自転車の正しい乗り方」について学びました。今回も笠岡市協働のまちづくり課や笠岡警察署交通課、北川駐在所の方を講師としてお招きしました。同時に、自転車販売店の方による自転車点検も行っていました。子どもたちが自転車に乗る場合に必要な決まりや心得、自転車に乗る前の点検の仕方を教えていただくとともに、正しい乗り方などを実際に運動場に設けたコースを使って子どもたち一人一人が練習しました。

自転車の点検では、タイヤの空気が少ない自転車が多かったようです。自転車に安全に乗るためには、日々の自転車点検は欠かせません。岡山県でも、『自転車利用マナーアップ運動』を展開し、「自転車安全利用5則」を守るよう啓発に取り組んでいるところです。この機会に、ご家庭でもお子さんと一緒に自転車の正しい乗り方について話し合ってみてください。よろしく願いいたします。

岡山県自転車安全利用5則

- 【岡山県自転車安全利用5則】
- ① 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ② 車道は左側を通行
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④ 安全ルールを守る
  - ・ 飲酒運転、二人乗り、並進の禁止
  - ・ 夜間はライトを点灯
  - ・ 交差点での信号遵守と一時停止、安全確認
  - ・ 運転中の携帯電話、傘さし運転の禁止
- ⑤ 子どもはヘルメットを着用

## 学んだことを次に活かす! 体育朝会から...



17日(月)の朝会は体育朝会で、なかよし班ごとに「3人4脚」にチャレンジしました。今回は、天候の関係で体育館で行ったのですが、体育館への集合や、なかよし班ごとに分かれて静かに並んで待つまでに時間がかかり、開始が遅れてしまいました。今日は、月曜日の体育朝会ということで気持ちが浮かれ、全体が騒がしくなったのかもしれませんが、けじめをつけて行動するためには、何のために体育館に集合するのか、そのためには自分自身はどのように行動することが適切なのか、ということを考え、自分なりにはっきりと自覚することが必要です。

しかし、そんな中でも6年生はなかよし班のリーダーとして、班の子をきちんと並ばせ、体育座りで静かに待たせようと努力していました。3人4脚のリレーが始まってからも、低学年の子どもたちが上手にできるよう声掛けや世話をがんばっていました。こうした言動は、最高学年としての6年生の「自覚」の表れです。つまり、学年に関係なくどの子どもも自覚して何事にも臨むことさえできれば、その場にふさわしい言動は可能だということです。今回の学びをぜひ次に活かしてくれるよう願っています。学校教育目標の一つ、「かしこく」自ら学ぶ子の如く。

～ ありがとうございます! おかげで「緊急配信メール」の登録が増えました! ～